

教材名	ぎんなんプロジェクト 出来高シート	紹介者	葵中学校
-----	----------------------	-----	------



教材の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭バザーで販売するぎんなんを商品化する時に、50個を目安として数えさせたかった。初めは1つ1つ数えていたので時間がかかったり、間違っていたりして何度もやり直ししていて効率が上がらなかった。 ・このシートを使ったところ、キャップがすべて埋まると50個で、視覚的に個数が分かるので、ぎんなんの数を数える必要がなくなる。そのため、効率が格段にアップした。キャップの大きさがぎんなんと同じくらいで、転がることのないので、屋外での活動も可能である。
製作・ 入手方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンで50個の表を作り、その用紙をラミネートする。次に、表の中にペットボトルキャップをボンドで貼り付ける。 ・色をそろえるなどすると、さらに、途中の数もわかりやすくなる。
子どもの 反応等	<ul style="list-style-type: none"> ・数を数える必要がないので、ぎんなんを剥いたらキャップに入れて、またぎんなんを剥くという作業の流れを、止めることなく続けることができた。 ・「全部埋まったら、教師に「できました。見てください。」と報告する。」という約束をしたが、報告のタイミングもわかりやすく、また、一目でわかるため効率が良かった ・一度説明しただけで、作業→報告の流れを理解することができ、作業を途中で止めてあらためて指示することがなかった。

